



マグニ 575

マグニ575は、黒色の外観の完全クロムフリー高耐食性コーティングシステムで、亜鉛を主成分とする無機系樹脂のベースコートと、テフロンなどの有機系フッ素樹脂のトップコートからなる2層複合皮膜防錆技術です。ベースコートも黒色なので、傷付きによる塗膜剥がれに対しても良好な見栄えを保ちます。

マグニ575は、ベースコートに含まれる亜鉛の犠牲防食作用(鉄よりもイオン化傾向の速い亜鉛が先に陽極化し、鉄が腐食するのを電氣的に食い止める)により鉄素地の腐食を防止します。さらにトップコートのバリア効果により、ベース皮膜の表面や間隙部を覆い、外部からの錆生成因子(水、酸素)の侵入を防ぐことで、亜鉛の白錆発生を食い止めることができます。

マグニ575は、耐食性の要求が厳しい屋外で使用されるファスナー類や鉄製品用に開発され、特にファスナー用ではトップコートの潤滑剤を変えることにより様々な摩擦係数が得られます。処理加工はディップ/スピン、スプレーのいずれの方法も可能です。

性能データ:

塩水噴霧試験
ASTM B117 480-1000 時間

摩擦係数
DIN 946 ±.03 により摩擦係数テストを実施 0.13

典型的なコーティングの膜厚 12-20 ミクロン

仕様:

Bobcat PS-106B
General Motors GMW3359
Delphi DX551803
Mercury Marine

